

【 活 動 日 記 】 里山保全部門の個別活動グループの養蜂部会

宇佐美康夫 記

活 動 日 時 : 平成28年7月10日 (日) 13:00 ~ 14:30	天 気 : 晴れ
活 動 場 所 : 日暮会場 養蜂飼育場所	
活 動 内 容 : 除草、巣箱管理・継ぎ枠	
参 加 者 数 : 11名 : 佐々木マサ子、永野ヒサエ、沼本春樹、斉藤まさ江、齊 恒夫、 宮澤信広、島岡利夫、高橋弘美、北田のり子、谷口勝秋、宇佐美康夫、	活動区分 : 養蜂部会

活動概要 :

- ①除草 : 巣箱周りの草刈り。斜面の草刈り。
- ②継ぎ枠作業 : 日暮満子さん宅西側の巣箱に重箱を一段継ぎ足し合計7段にしました。
柿の木の下での巣箱に重箱を一段継ぎ足し合計5段にしました。

ニホンミツバチの生態の紹介 : 蜂のお尻を白くしている時はハチ達が怒ってる時だそうです。
また巣箱の中の温度が上がって暑いとき、蜂たち巣門に並んで羽を震わせれて風を送って温度を下げる動作をするそうです。それでも暑い時は皆で外に出て退避するようです。

		
<p>斜面の草刈り。写真 : 高橋弘美さん</p>	<p>柿の木下の巣箱の継ぎ枠作業のようす。 覆面布をしないうで作業しているが、事故防止のため覆面布をしての作業を心がけましよう。 写真 : 高橋弘美さん</p>	<p>日暮満子さん宅の西側の巣箱の継ぎ枠作業のようす。巣門の所に蜂たちが沢山出てきている。 写真 : 高橋弘美さん</p>
		
<p>1段足して7段にしたら蜂たちは、巣箱の中に入ってくれた。 写真 : 高橋弘美さん</p>	<p>お尻を白くしている蜂さんたち。 写真 : 高橋弘美さん</p>	<p>継ぎ枠終了して7段になった巣箱。 写真 : 高橋弘美さん</p>

(執筆者 → グループリーダー → 事務局長 → HP 管理者)